

## 23 ボート

**大会名称** 平成30年度宮崎県高等学校総合体育大会第45回ボート競技大会

兼 全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校体育大会予選会

**主催** 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

**後援** 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県ボート協会・新富町教育委員会

**主管** 宮崎県高体連ボート専門部

**1 期 日** 平成30年6月2日(土)・6月3日(日)

**2 会 場** 新富町富田浜漕艇場

※天候・水位の関係で実施に支障がある場合は小林市小野湖浜漕艇場

**3 開 会 式** 平成29年6月2日(土) 9:00

**4 競技規則** (社)日本ボート協会競漕規則による。

**5 競技種目** 男子 舵手付きクォドルプル ダブルスカル シングルスカル

女子 舵手付きクォドルプル ダブルスカル シングルスカル

### 6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は学校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチは学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 7 参加資格

- (1) 宮崎県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
- (2) 日本ボート協会に平成30年度の登録を行っていること。
- (3) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 参加する生徒は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の申込書を必要とする。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属高等学校長の申請により県高体連会長の許可があればこの限りでない。
- (6) 選手は50m以上泳げる者であること。
- (7) 舵手付きクォドルプルのコックスの体重についてはユニフォームを含め、男子55kg以上、女子50kg以上とする。ただし、10kg以内の不足であれば、デッドウエイトによって不足分を補うことができる。
- (8) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を保てない場合には出場を取り消すことができる。

**8 参加制限**

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| 舵手付きクォドルプル | 監督1名、舵手1名、漕手4名、補欠2名以内 |
| ダブルスカル     | 監督1名、漕手2名、補欠1名まで      |
| シングルスカル    | 監督1名、漕手1名             |

## 9 参加申込方法

- (1) 競技申込み用紙を2部ずつ作成し、期日までに申し込むこと。
- (2) 申込み先 〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町北高鍋4262 高鍋高校内  
柴田友輔宛 TEL 0983-23-0005
- (3) 申込み締切 平成30年4月27日(金)までに必着のこと。

10 組合わせ抽選 監督会議 5月7日(月) 富田浜漕艇場艇庫で決定する。

11 表彰 男女各3位まで表彰する。

12 資格取得 この大会で優勝したクルーは「全国高校総体」および「全九州高校体育大会」の出場資格を得る(全九州高校体育大会は2位まで)。

13 使用艇 自艇参加を原則とする。(借艇希望については、専門委員長まで連絡する)  
使用艇に関しては原則グレードを揃える事を条件とする。

### 14 連絡事項

- (1) オールは各校で持参すること(予備を含む)。
- (2) クルー名の表示について  
乗員全員がユニフォームに統一した形式の「県名」と「学校名」を表示していなければならない。
- (3) 競技中における疾病傷害の応急処置等については主管者側で行うが、その後はスポーツ振興センターの規定に従って各校で処置すること。
- (4) 参加者は健康保健証を持参すること。
- (5) 外国人留学生の参加については男女とも1校1名まで認めるものとする。
- (6) その他、不明な点は専門委員長まで連絡すること。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。